

（毎月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日十四發行）

縣報 第八百九號 明治四十一年九月廿七日 和歌山縣

○公文

○和歌山縣告示第三百二十四號

左記ノ通定置漁業免許期間ノ更新ヲ免許シ免許漁業原簿ニ登錄ス

明治四十一年九月廿五日 和歌山縣知事 伊澤多喜男

明治三十九年九月二十六日 免許第六七六號

一 魷類漁業 鮎類掛

那賀郡東貫志村大字井ノ口

漁業權者代表者 佐本常吉

更新免許期間 明治四十一年九月二十六日ヨリ五箇年

○和歌山告示第三百二十五號

兵庫縣取扱ニ係ル陸嶽産分ニ關スル指令書ニシテ諸願人居所不明ノ爲交付シ能ハサル分左ノ通全縣ヨリ通知アリタルニ付心當リノ者ハ之カ受取方同縣へ申出ツヘシ

明治四十一年九月二十五日 和歌山縣知事 伊澤多喜男

指令番號 諸願人氏名

八一二二五 田邊鹿二郎

二七五二三 露部康三郎

縣報第八百九號 明治四十一年九月二十七日 第三種郵便物認可

八六七五

平田健太郎

三九一九

大岡ちゑ

三九七一

梅澤壽郎

八四〇二

相田利一

三八七九

大石利重

九九五六五

生駒八十彌

○和歌山縣告示第三百二十六號

兵庫縣取扱ニ係ル秩祿處分請願ニ關シ其筋ヨリ還付セラレタル證據書類ニシテ請願人居所不明ノ爲交付シ能ハサルモノ左ノ通り同縣ヨリ通知アリタルニ付心當リノ者ハ之カ受取方同縣へ申出ツヘシ

明治四十一年九月廿五日

和歌山縣知事

伊澤多喜男

証據書類名

請願人氏名

家祿奉還願

壹通

三崎道安

全上

山田信

明治六年二月二十七日付家祿
現米六石六斗下賜ノ書付

壹通

橋本由吉

奉還願

壹通

安藏藤太

家祿割奉還願

壹通

犬塚愉一

家祿奉還願

壹通

渡部健太郎

家祿内奉還願

壹通

建部 茂

家祿奉還願

壹通

峯房保高

家祿奉還願

壹通

中山やす

還祿資本金譯書
家祿高二十二石内十二石奉還願

壹通

川口直利

還祿資本金譯書
賞典祿奉還願

壹通

毛利正致

奉還願

壹通

山田榮之進

貫属換送籍願

通壹

安政六年十二月一日付千五百石扶與ノ墨付
文政五年七月四日付千五百石扶與ノ墨付
系圖帳

壹通

前田 肇

明治十年三月廿三日付家督相續願及指令

壹通

庚午十二月付歸農願及指令書

壹通

三宅耕之助奈良縣へ出仕ニ付扶助料
引揚ニ關スル書付

壹通

三宅長平

七月廿五日付歸京月日問合書面

壹通

明治五年申四月付請籍券
二十一年三月十三日付佐野村役場ヨリ
戸籍ニ關スル書面

壹枚

權大属任命辞令
辨務兼勤辞令

壹通

藤井 澹

切米加俸辞令

壹通

○和歌山縣告示第三百二十七號

左記自轉車鑑札ハ紛失又ハ遺失ノ旨届出ニ付自今無効トス但シ其ノ所在ヲ發見シタル者ハ最寄郡市役所へ申出ツヘシ

明治四十一年九月廿五日

和歌山縣知事 伊澤多喜男

番 號

紛失又ハ遺失年月日

住 所 氏 名

海第一二三號

明治四十一年八月三日

海草郡宮前村大字小平 小 上 清 吉

海第三二九號

同 年七月廿八日

全郡和佐村大字布施屋 中 西 市 松

日第七二號

同 年三月十五日

日高郡湯川村大字小松原 中 野 源 之 助

日第七八號

同 年八月十日

同郡矢田村大字中若野 玉 置 嘉 一 郎

西第九六號

同 年八月廿三日

西牟婁郡三栖村大字中三栖 宇 井 茂 一 郎

西第一六六號

同 年八月六日

全 郡 田邊町大字本町 師 崎 太 右 衛 門

西第一九二號

同 年八月廿七日

全 郡 全 町大字榮町 小 山 安 太 郎

○和歌山縣告示第三百二十八號

左記ノ通定置漁業ヲ免許シ免許漁業原簿ニ登録ス

明治四十一年九月廿六日

和歌山縣知事 伊澤多喜男

免許年月日 明治四十一年九月廿四日

免許番號 七五二

漁業ノ種類及名稱 魴築類漁業魴鞘掛

漁場ノ位置 伊都郡見好村大字島字角日三百十番嶺西北角ヨリ二百八十八度四十二間半ノ處ト

三百四十度七十間半ノ處トヲ連結タルシ線内五十五間

漁獲物ノ種類 魴

漁業時期 毎年九月一日ヨリ十二月卅一日迄

免許期間 貳箇年

條件 一木石類ヲ以テ河水ヲ堰立ツヘカラス

一舟筏ノ通航上障害トナラサル様設備スヘシ

一河川流幅五分ノ一以上ノ魚道ヲ開通スヘシ

漁業權者代表者 伊都郡笠田村大字萩原 宮坂竹松

免許年月日 明治四十一年九月廿四日

免許番號 七五三

漁業ノ種類及名稱 魴築類魴鞘掛

漁場ノ位置 伊都郡見好村大字西澁田字舟岡山東突角ヨリ百五度八十四間ノ處ト五十五度七十

八間ノ處トヲ連結シタル線内九十八度間半

漁獲物ノ種類 魴

漁業時期 毎年九月一日ヨリ十二月卅一日迄

免許期間 貳箇年

條件

一 木石類ヲ以テ河水ヲ堰立ツヘカラス

一 舟筏ノ通航上障害トナラサル様設備スヘシ

一 河川流幅五分ノ一以上ノ魚道ヲ開通スヘシ

漁業權者代表者

伊都郡笠田村大字萩原

宮坂竹松

○和歌山縣告示第三百二十九號

左記ノ通定置漁業ヲ免許シ免許漁業原簿ニ登録ス

明治四十一年九月廿六日

和歌山縣知事

伊澤多喜男

免許年月日 明治四十一年九月廿四日

免許番號 七五一

漁業ノ種類及名稱 魩築類鮎箱掛

漁場ノ位置

那賀郡北野上村大字別院字玉川ト同郡中野上村大字野上中字下井田トニ跨ル貴志

川中ニ在ル通稱大岩ノ頂点ヨリ二十七度八十二間半ノ處ト三十五度八十六間ノ處ト七拾八度十

三間半ノ處ト八十一度拾九間半ノ處トヲ順次連結シタル線内九十四間

漁獲物ノ種類 鮎 鰻 鮓

漁業時期 毎年九月一日ヨリ十一月卅日迄

免許期間 八箇年

條件

一 木石類ヲ以テ河水ヲ堰立ツヘカラス

一 舟筏ノ通航上障害トナラサル様設備スヘシ

一河川流幅五分ノ一以上ノ魚道ヲ開通スヘシ

漁業權者代表者 那賀郡北野上村大字別院七百十八番地 岡本常次郎

○和歌山縣告示第三百三十號

警視廳、奈良、徳島、愛知ノ各縣ニ於テ牛疫豫防ニ關スル左記廳、縣令發布ノ旨通知アリタリ

明治四十一年九月廿七日

和歌山縣知事 伊澤多喜男

警視廳令第四三號

明治四十一年七月 警視廳令第二十四號牛疫豫防區域中左ノ場所ヲ削除ス本令ハ發布ノ日ヨリ施行ス

明治四十一年九月十二日

警視總監 龜井英三郎

豊多摩郡澁谷村大字下澁谷、全澁谷上廣尾、全元麻布廣尾、全澁谷神原町
警視廳令第四十四號

明治四十一年七月 警視廳令第十九號左記中左ノ通削除ス

本令ハ發布ノ日ヨリ施行ス

明治四十一年九月十二日

警視總監 龜井英三郎

神奈川縣

奈良縣令第八六號

明治四十一年七月奈良縣令第六十號中左ノ區域ヲ削除ス

明治四十一年九月十一日

奈良縣知事 青木良雄

宇陀郡御枝村大字神末

德島縣令第九十九號

牛疫發生ニ付獸疫豫防法第十二條第一項ニ依リ左ノ區域内ニ於テ牛、羊、山羊及其生皮骨生乳肉
其他病毒汚染ノ疑アル物品ノ搬出ヲ停止ス
本令ハ發布ノ日ヨリ施行ス

明治四十一年九月十五日

德島縣知事

渡邊勝三郎

- 一 三好郡佐馬地村大字馬路村
- 一 全郡晝間村大字東山村

縣令第七十號

本年八月縣令第六十三號牛疫豫防ノ爲メ輸入ヲ停止シタル區域中左ノ縣ヲ除ク

明治四十一年九月十五日

愛知縣知事

深野一三

神奈川縣

○和歌山縣告示第三百三十一號

德島縣三好郡ニ於テ本月八日一頭奈良縣生駒郡ニ於テ本月十三日一頭牛疫ニ罹リ撲殺モシ旨通知
アリタリ

明治四十一年九月廿七日

和歌山縣知事

伊澤多喜男

○和歌山縣告示第三百三十二號

種牡牛檢査法ニ依リ左ノ種牡牛ニ證明書ヲ下付シタリ

明治四十一年九月廿七日

和歌山縣知事 伊澤多喜男

證明書下付
年月日

種類年齡毛色高

所有者(管理者)住所氏名

明治四十一年
九月二日

和種二年黒毛四尺二寸

日高郡野口村大字野口
管理者 阪口梅吉

全日

アラウンス井
ス退却雜種

二年同

四尺二寸

全郡丹生村大字江川
管理者 花光彦七

全日同

二年同

四尺一寸
五分

全郡和田村
管理者 椎崎安次郎

○彙報

町村是調査ノ適例

當廳出張員ノ復命中愛媛縣温泉郡余戸村沼積中村是調査ニ關スル事項ハ多小參者ニ資スヘキモノ
ナキニアラスト認ムルヲ以テ之ヲ援摘シテ左ニ其ノ概要ヲ掲載スルコトトセリ

村是調査ニ關スル事項ヲ叙スルニ方リ先ツ本村ノ位置其ノ他二三ノ事項ヲ記述セントス
村ノ位置及村民ノ職業

村内ハ全戸保免及市坪ノ三大字ヨリ成立シ戸數四百六十一人口二千四百餘ヲ有シ杉山市ヲ距ル殆
壹里土地平坦鐵道ハ村ノ中央ヲ貫通シ現今ノ役場所在地ハ大字余戸驛ニ在リ又村ノ離ルル壹里餘
ニハ定期汽船發着ノ高濱港アルヲ以テ交通運輸ノ利便最モ佳ナリ地勢ハ一ノ山坂ナク一望スレハ

茫漠タル耕地ノミ從テ十年前ニ在リテハ村民ノ總テハ農ヲ專業トセシカ近來多少ノ商工業ニ從事スル者年一年増加スルノ傾向ナリト云ヘリ

歲入出豫算等ノ大休

本村四十年年度經常歲入出豫算ハ參千九百五拾圓餘歲出役場費千參百貳拾七圓餘書記俸給參人分月俸平均拾圓餘收入役月俸拾壹圓村長報酬九拾六圓(助役報酬ナシ)教育費貳千貳百參拾壹圓餘基本財產現金貳千六拾八圓餘國庫債券額面千圓ヲ有ス

風俗其ノ他

市ニ接近シ交通ノ便開クルニ伴ヒ村民一般ニ從來ノ質素淳朴ナル美風ハ自ラ滅却シテ漸次衣食住ノ奢侈贅澤ヲ競フノ傾向アルノミナラス大字余戸ヘハ他市町村ヨリ移住シ來リテ徽々タル飲食店等ヲ營ミ傍常ニ賭事逸遊ヲ事トスル者少カラスシテ動モスレハ善良ナル青年ヲ遊惰ニ誘惑シ不知不識彼等ノ爲ニ從來馴致セル良風ヲ打破セラルルノ虞ナキニアラス如斯ナルヲ以テ村長等ハ極力之カ矯弊ニ留意シツ、アルモノ、如シ

村是調査ニ從事シタル村長助役

元村長森恒太郎氏ハ門閥ノ家ニ生レ天性非凡才器達群而モ温厚事ニ忠實熱心家タリシカ明治二十八年二十八才ニテ眼疾ノ爲両眼ヲ失シ爾來全ク盲目トナレリ然ルニ氏ハ毫モ意氣消沈セス却テ德望前日ニ優レリ三十年村長ヲ選舉セラレ就職ノ劈頭日ヲ公言スラク盲目ノ村長在職中一事業ヲ起シ以テ天下ニ此人アルカヲ知ラシメント三十三年村是調査ニ着手シ之カ完了後全氏ハ殆毎日ノ如ク三大字人民ヲ各字ニ集合セシメ以テ村是調査ノ始末及將來ノ方針等ニ就キ淳々訓示的ニ講話ヲ爲セリ加之同氏ハ又旅行家ニシテ毎年兩三回ハ必ス各般ノ事業等視察ノ爲盲目ニ拘ハラズ單身各

府縣へ旅行シ歸村セハ必ス亦各字人民ヲ集メ其視察談ヲナスヲ以テ常例トナシ居レリ又元助役池内清間氏亦森氏ニ讓ラサル熱心家ニシテ村是調査ノ如キ森氏ハ大体其方針ヲ説示シタルニ過キスシテ主トシテ同氏之ガ調査ヲ擔任シ一時非常ニ多忙ヲ極メタルヲ以テ縣郡ヨリ吏員ヲ派シ其ノ補助ヲナサシメントセシモ遂ニ一日ノ補助ヲモ請ハズシテ殆徹夜之ガ統計事務等ニ從事シタリト云ヘリ

村是調査ハ村民一般ノ希望

村是調査ニ關シテハ前任者森池内兩氏專心事ニ當リ盡力セラレシカ又調査委員タル十二名ノ村會議員及五名ノ有志者即チ十七名ノ人々亦非常ニ奔走セラレタルノミナラス當時早已ニ村民一般ニ之ヲ調査ノ必要ヲ感シタル結果ナリト云ハサルヲ得ス然ラサレバ假令吏員委員等熱心ナルモ若シ村民ニシテ之ヲ望マサレハ如何ニシテ其實際ノ調査ヲ爲スコトヲ得ンヤ何トナレハ調査事項中往々各個人ノ秘事若ハ諸稅負擔等ニ關係スルモノアルヲ以テ眞實ノ答辨ヲナサ、ル等ノ事情ナキニアラザレバナリ

村是調査ノ資料及其ノ方法

本村ノ村是調査ノ方法等ハ現今ノ役場吏員中直接之ニ關係セシ人ナキヲ以テ詳細ナル事實ハ知悉スルヲ得サルモ之カ要ハ土地戸口教育衛生諸稅等ニ關スル事項ハ概シ役場ニ於テ調査シ得ヘキモ動産負債生産生活ニ關スル事項等ニ至リテハ是非各戸ニ臨ミ之カ調査ヲナスノ外他ニ適當ノ方法ナシト認メタルモノ、如シ而シテ當時役場吏員及十七名ノ調査委員ハ時々集合シテ之カ調査ノ方法等ヲ講究シタル結果漸クニシテ(別紙ノ如キ)統計調査ヲ作製シタリ各委員ハ兼テ協議ノ上十數戸ツ、チ分擔スルコトニ決定シ前記調書ヲ携ヘ戸毎ニ臨マントセシモ本村ノ如キハ農ヲ專業トス

ルニアレバ晝ハ殆ト耕作ノ爲メ田圃ニ出テ不在ナルヲ以テ夜中若ハ休業中各戸ニ臨ミ其ノ主人ニ對シ親シク調査ノ理由ヲ説明シ其答辨ヲ得テ一々調査中相當欄ヘ記入スルコト、ナシ殆數ヶ月ヲ經テ全部調査シ終リタリシモ其調査事項中往々實際ニ適合セサルモノアルヲ發見シタリシニ因リ更ニ委員中ヨリ三名ノ推定委員ナル者ヲ選定シ各委員ノ調査シ來リタル調査ニ就キ更ニ精覈再調査ヲ遂ケ之ヲ統計ノ材料ニ供シタルナリト云フ

以下村是實施後ノ實況ニ就キ概記セントス

一 本村ニ於テハ村是調査着手以前ヨリ風紀矯正勤儉貯蓄附托金取扱共同貯蓄其他青年農事實習會ナルモノヲ設ケ之カ規程等アリシモ微々トシテ振ハサリシカ村是調査後ニ於テハ専ラ之カ實行ニ努メ大ニ活動シツ、アルト更ニ戰役紀念學堂婦人會稻作毛競争會雇人表彰(諸規程等略ス)等ノ規程ヲ設ケ現ニ實行シツ、アリ

戰役紀念學堂

聞ク學堂ハ舊學校々舍ニ修繕ヲ加ヘタルモノニシテ青年ハ平素此所ニ集合シテ夜學會或ハ農事上ノ研究或ハ知名ノ士ヲ招聘シテ講話ヲ聞カシムル等ノ爲ニ設ケタルモノナリト云ヘリ

個人貯金ノ集金方法等

蓄積金集合ノ方法トシテハ小學高等生ヲシテ各自ニ五六戸ツ、ヲ分擔セシメ小手帳(手帳ニハ生徒名及受持ノ個人姓名ヲ列記シアリ)ト小袋(集金入ル、爲メ)トヲ持タシメ生徒ハ之ヲ以テ集金シタルトキハ直ニ役場ニ持參シ收入役ニ渡シ收入役ハ銀行ヘ預ケ入ル、手續ヲ爲シ居レリ而シテ三十四年ヨリ之カ方法ニ依リ本年二月迄ニ收入役ニ於テ取扱ヒタル蓄積金ハ總計貳万四千八百五拾六圓餘ナルモ之カ金額ノ内國庫債券應募其ノ他婚禮葬式等ノ費用ノ爲ニ取出シタル

ヲ以テ現在金ハ六千五百五拾五圓余ナリト云ヘリ
 其他稻ノ正條植共同肥料購入綠肥栽培堆肥改良糞種交換米質其ノ他副業タル織物ノ改良等ハ專
 ラ村是調査後ニ於ケル顯著ナル事項ニシテ之カ爲米作ノ如キ元一反歩ニ付平均六俵(一俵ハ四
 斗四升入)位ノ收獲アリシヲ其後漸次增收ヲ見ルニ至レリ現ニ昨年ノ如キハ十俵乃至十二俵位
 ノ收獲アリタリト而シテ以前本村ノ米麥ハ惡質ヲ以テ松山市等ニ於テ嫌厭セラレ從テ他町村ノ
 産物ニ比シテ割方安價タリシニ今日ハ之カ改良ヲ加ヘタル結果一般ニ好評ヲ受クルニ至レリ又
 織物ノ如キモ三十四年頃ハ年額四万反位ナリシニ昨年ノ如キ優ニ拾万反(一反ノ價格壹圓貳拾
 五錢位ナリト)位ヲ産出スルニ至リ年一年盛大ニ向ヒツ、アリト云ヘリ

統計調書

		人								
		強壯	年中	老少						
男女別										
		寄出		食者		親族				
		入別	男女別	年齢	村內					
		小學校以外 受教育者		土藏		住藁葺				
		男								
		女		坪數						
				一坪當リ 等級						

本村外所有田畑所在地村名及
大字

株 種 類	債		負	金		貸	本 村 外 建 物		
	村 外 ヨ リ 借	村 内 ヨ リ 借	利 率	外 村 貸	村 内 貸	利 率			
分 年 昨 作 稻 分 年 昨				子 母 頼					
反 別	區 新 舊 反 別 ノ 別	産 額	反 別	區 新 舊 反 別 ノ 別	取 受 未	濟 取 受	取 受 口 數		
					分 一 ケ 年 掛 金	口 數		分 一 ケ 年 掛 金	
別 反 年 本				分 年					
紫 雲 英	益 種	菜 種	麥 作 附	稻 作 見 込	英	雲	紫	種	菜
					種 産 額	肥 料 産 額	反 別	産 額	反 別

縣報第八百九號

明治四十一年九月二十七日

第三種郵便物認可

○觀測

明治四十一年九月廿二日ヨリ三日間當地氣象概況(前年對照)

種日	九月廿二日		九月廿三日		九月廿四日	
	前年	本年	前年	本年	前年	本年
平均氣壓	七五七耗〇	七六三耗一	七六二耗二	七六二耗二	七六二耗八	七六三耗二
平均氣溫	二〇度八	一七度八	二〇度八	一九度八	二二度二	一八度四
最高氣溫	二五度五	二〇度二	二五度六	二六度二	二六度五	二〇度七
最低氣溫	一七度一	一五度四	一七度二	一四度六	一六度四	一四度八
最多風向	北	東	北々東	北東	西	東
平均風力	一米八	二米九	二米五	二米五	二米三	三米五
天氣	晴	雨後曇	晴	半晴	晴	雨
降水量	〇耗三	四五耗二	〇	〇	〇	二耗七
記事現象	午前十時降 ノ警戒ヲ解除 ス	前日來ノ降雨 午後二時半歇 ム	曉間月環ヲ 見 ス	〇	〇	終日降雨

可認物便郵種三第日八月五年三十三治明

(毎月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日十回發行)

明治四十一年九月二十七日印刷
明治四十一年九月二十七日發行

金壹圓

和歌山縣

和歌山市久保町一丁目
和歌山市久保町二丁目二十四番地